

令和3年度 第9回 地方独立行政法人長崎市立病院機構 理事会

【議事抄録】

1 日 時 令和3年8月26日（木）13時30分から15時05分

2 場 所 長崎みなとメディカルセンター 醫聖ホール

3 出席者 12名

○理事会組織構成役員出席者数 9名

片峰理事長、門田副理事長、調副理事長、荒木理事、
草野理事、原理事、福崎理事、三藤理事、森理事

○監事 2名

白石監事、有田監事

○廣瀬経営戦略アドバイザー（リモート）

4 議事1 令和3年度 第8回理事会議事録の確定

8月12日に開催した令和3年度第8回理事会の議事録について、事務局案に対して特に異議なく承認され、確定した。

5 議事2 報告事項

(1) 経営状況（7月）について

担当室長より、資料に基づき、7月の経営状況について報告が行われた。続いて、担当係長より、資料に基づき、診療状況についての分析などの報告が行われた。

(2) 医師の時間外労働実態（7月）について

担当理事より、資料に基づき、7月の医師の時間外労働実態について報告が行われた。緊急手術が多い診療科では、80時間、100時間超えが増えている。労働時間のシフト制を10月から導入したい。

6 議事3 協議事項

(1) 法人経営安定に向けた現状と課題について

事務部長より、資料に基づき、法人経営安定に向けた課題および中長期計画、また、ベンチマークとして他病院との比較が示され、協議が行われた。

(2) 医療機器整備・施設整備の更新計画について

担当課長より、資料に基づき、施設・医療機器の第3期中期計画期間における整備

予定額および中長期更新計画について説明された後、協議が行われた。

7 その他

新型コロナウイルス感染症患者の診療状況について、副理事長より報告が行われた。入院数は現在28名。若者が多く、退院後は主に転院ではなく自宅退院となっている。看護師の負担を鑑み、今後も30名前後で運用したい。一般病床もこれ以上の縮小は避ける方向で稼働減に歯止めをかけたい。妊産婦・乳幼児の陽性者も出ており、乳幼児はA病棟で受け入れる方向で調整している。

議長は、以上をもって本日の議案の審議を全て終了した旨を述べ、閉会を宣した。